

笠間市社協 宍戸支部だより

第138号

令和8年2月19日発行

発行 笠間市社協宍戸支部
市毛 正明
編集 宍戸支部広報委員会
印刷 大塩企画

— 思いやり 未来に継ぐ 福祉の灯 —



福祉推進員研修会：とちぎ福祉プラザ 2025.10.21

優しさと心が通いあう地域づくりを目指して

今年度から副支部長となりました土田明嗣あけしと申します。松山団地に住んで36年目となります。支部活動は新参者ですが、どうぞよろしく願います。

さて、近年では少子高齢化が進み、一人暮らしの高齢者が増加傾向にあると言われています。また、少子化や核家族化に加え、近所付き合いが希薄となり、他者との接触が殆どない「社会的孤独」が問題となっています。私の住む団地でも班が違うとどのような方が住んでいるのかあまり知らないのが実情です。笠間市の調査では、一人暮らしの高齢者世帯は友部地区のみでも1380世帯（令和5年）となっており毎年増加しています。

その様な中、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域で支え合いながら暮らしていただける社会が求められています。人は誰でもいつかは支えが必要なの時が必ず来ます。そのような時に元気な方が支える必要な方に手を貸していくことが求められています。支える行動は、巡り巡って自分に返って来ます。私も一人暮らしの高齢者への配食サービスなどのボランティアに長年参加していますが、ボランティア活動等の社会参加は、地域や社会をよりよくしていくことに役立つとともに、活動する自分自身も豊かにしてくれる力を持っていると感じています。

社協宍戸支部としても、高齢者を対象とした毎月1回の「配食サービス」や年2回のグラウンドゴルフ大会を実施しているほか、市外研修会（自然観察会等）を開催しています。一緒に仲間として活動される方や、市外研修会等への多くの方の参加をお待ちしています。

社協宍戸支部は、これからも皆様のご意見をいただきながら、地域のつながりや支え合いを大切にして事業を進めてまいります。ご理解ご協力をお願いします。

女性部「視察研修」に参加して

南小泉 角田 知子

今年度は、北茨城市にある「天心記念五浦美術館」へ行って参りました。参加人数は一班から六班までの40名及び支部長、広報委員長、広報委員の43名の参加となりました。当日は、大雨で視察研修には少々大変な日ではありましたが、バスの車内で皆さんと楽しく話をすることができました。

行程は、午前8時45分に笠間市福祉会館を出発し、予定通り、「天心記念五浦美術館」の「浮世絵」を見ました。入館前に大河ドラマの「べらぼう」の話とあわせて説明を、羽生広報委員からお聞きする事が出来、内容を確認しながら見学をし、とても楽しむことができました。昼食は、鵜の岬の大宴会場で希望通りの「海鮮丼」「ローズポーク定食」で満足しました。



安全運転を
して下さった
福祉バスの酒
井さんと事務
局の会澤さん
に、感謝を申
し上げます。



令和七年度福祉推進員研修会

支部顧問 雨谷 高市

10月21日(火)に福祉推進員視察研修を行いました。参加者は福祉推進員など37名で、主な研修先は栃木県宇都宮市の「とちぎ福祉プラザ」でした。

この施設は障害者等の幅広い交流と社会参加、県民がともに支えあう地域社会づくりをめざした栃木の社会福祉の中心的施設ということでした。このうち、特に、障害者等身体の一部等が不自由な方を支援するためのバリアフリーモデルルームと視聴障害者の社会参加等を支援する「栃木県視聴障害者情報センター」において研修させていただきました。モデルルームでは、障害のある方の生活に密着した福祉用具を体験しましたが、これら用具の多様性に感銘を受けました。また、視聴障害者支援センターでは、点字図書を作成する労力の大変さを

知りました。これらの研修で、社会福祉の奥の深さや困難さ、そしてその重要性に改めて気づかされました。貴重な体験をさせていただいた福祉プラザの皆様にご感謝申し上げます。



夏休みわくわく体験

「バルーンアートにちょうせん！」

青少年健全育成委員 穴澤 典子

今年度は、ナマステの会の皆さんのご指導のもと、バルーンアートづくりに挑戦しました。初めは作るのに手間取っていた子どもたちが、コツをつかむと剣やネズミ、アンパンマンなどを上手に作り、完成した作品を嬉しそうに友だちと見せ合っていました。

子どもたちからは、「むずかしかったけど楽しかった」「またやりたい」「いっぱい作れたよ」といった感想が聞かれ、ものづくりの楽しさを実感してもらえたようです。



地区懇談会

「自主防災の在り方」について

青少年健全育成委員長 山中 一義

今回も宍戸地区区合同での開催となりました。

「自主防災の在り方」をテーマに市役所危機管理課から講師をお招きし、パワーポイントを用いて丁寧な説明をしていただきました。「防災とは」の意味から始まり、過去の災害事例についての解説、自主防災組織の役割では、自分たちの地域は自分たちで守る自助と、互いに助け合う共助の二つを達成する為の組織であり、平常時では、地域の安全点検や防災知識の普及の必要性を示されました。災害はいつでも発生すると頭の中に入れておくことが大事です。

自然観察会

いぶしの会委員長 羽生 力

温暖な秋晴れに恵まれた11月21日、高齢者を対象にした自然観察会が行われ、90歳以上ふたりを含む37人が参加しました。今回の訪問先は常総市にある大生郷天満宮と坂野家住宅です。大生郷天満宮では、「ふるさと案内人」をはじめ常総市役所の商工観光課長さんと担当者、そして常総市議会議長さんまでがお出迎え、事前に資料を配っていただきました。宮司さんからは、この天満宮は祭神である菅原道真公のお骨が納められている「御廟天神」であり「大宰府天満宮」「北野天満宮」に次ぐ三大天満宮に数えられるとお話がありました。

皆様のおかげ



宍戸小学校 校長 渡邊 信幸

宍戸小学校に赴任してもうすぐ1年ですが、大きな声であいさつする児童、元気で何事にも一生懸命な先生たち、そして、何事にも協力的な保護者と地域の皆様の存在が、とても心強いと感じています。特に保護者や地域の御協力には大変感謝しております。毎日の登下校を見守ってくれている「あおい安全の会」、読み聞かせをしてくださる「もちもちの会」

国の重要文化財の坂野家住宅では「ふるさと案内人」から坂野家は代々大生郷の名主であり「飯沼新田開発」の頭取として貢献、今ではいろいろな映画やドラマのロケ地として使われているとの説明がありました。

一行はその後、寿司割烹「石川会館」にて「ふるさと案内人」と寿司を堪能、帰りのバスの中では地平線が見えるほどの穀倉地帯の景色を眺めながら、「飯沼新田開発」の歴史に思いを馳せ帰途につきました。



や「PTA研修委員」、「ミシンボランティア」や「そろばんサポーター」、広報誌「あおい」を作ってくださいる「PTA広報委員」、「スナックゴルフの指導者」、児童に花苗の植え方を教えてくださる「道路里親宍戸」、除草作業をしてくださる「PTA整備委員」や「あおい会」、ハーモニカの音色を校内に響かせてくださっている「安達様」、運動会やふれあいフェスの駐車場運営をしてくださる「PTA学年委員」や「おやじの会」、他にも沢山いらっしゃると思いますが、この方々のご協力のおかげで宍戸小が成り立っています。本当にありがとうございます。

GROUND GOLF in 北山

第47回入賞者

男性の部			
優勝	西谷 吉生	29	
準優勝	阿部 忠孝	30	
第三位	雨谷 高市	35	
4位	大根 静雄	5位	細谷 久雄
6位	出地 勝也	7位	米川 雄一
8位	安達 正男	9位	中野 光一
10位	武井 喜美治		
女性の部			
優勝	山崎 忍	42	
準優勝	佐々木 良子	42	
第三位	吉井 カツ子	43	
4位	田辺 文子	5位	鎌倉 幸子
6位	倉持 洋子	7位	江田 五百子
8位	渡辺 ふみ子	9位	柳町 はる子
10位	永山 きみ子		

ホールインワン賞 (47)

雨谷 高市	大根 静雄
細谷 久雄	出地 勝也
阿部 忠孝	安達 正男
武井 喜美治	大和田 健
山崎 利夫	会沢 勝
西谷 吉生	田辺 義久
山崎 忍	佐々木 良子
吉井 カツ子	江田 五百子

ホールインワン賞 (48)

村上 明	芥川 彰
出地 勝也	関 義光
塙 昇	酒寄 方治
高野 次郎	安達 正男
楠原 千広	大根 静雄
鎌倉 幸子	田辺 文子
柳町 はる子	深井 みよ子

第48回入賞者

男性の部			
優勝	塙 昇	35	
準優勝	酒寄 方治	36	
第三位	出地 勝也	37	
4位	木村 孝男	5位	関 義光
6位	芥川 彰	7位	西谷 吉生
8位	高野 次郎	9位	村上 明
10位	米川 雄一		
女性の部			
優勝	鎌倉 幸子	33	
準優勝	田辺 文子	40	
第三位	山崎 忍	41	
4位	柳町 はる子	5位	吉井 カツ子
6位	倉持 洋子	7位	深井 みよ子
8位	佐々木 良子	9位	桑野 裕子
10位	大和田 典子		

健康寿命の増進と親睦を図る「高齢者グラウンドゴルフ大会」が実施されました。第47回、第48回の結果です。



挨拶する市毛支部長

令和7年度行事一覧

	月 日	行 事 名	場 所	備 考
1	毎月1回	運営委員会	社協宍戸支部会館	
2	毎月1回	女性部・こぶしの会 配食活動	社協宍戸支部会館	
3	毎月1回	女性部手づくり会	社協宍戸支部会館	
4	毎週2回	広報委員会 コミュニティボードの企画・運営	宍戸駅前・宍戸支部会館玄関前	
5	年間2回	広報委員会 「宍戸支部だより」の発行	社協宍戸支部会館	
6	年間数回	青少年健全育成委員会 道路里親宍戸苗植付け協力（宍戸小連携）	コメリ・セブンイレブン通り	
7	年間数回	女性部 家庭科（ミシン・運針）の指導	宍戸小学校	
8	年間数回	生活支援体制整備事業（三日前の会）参加	笠間市社会福祉協議会本所	
9	年間8回	青少年健全育成委員会 宍戸小学校読み聞かせ（もちもちの会）活動	宍戸小学校（1～6年生）教室	
10	4月19日（土）	宍戸支部代議員会	社協宍戸支部会館	
11	5月24日（土）	青少年健全育成委員会 宍戸小学校運動会協力	宍戸小学校	
12	6月3日（木）	女性部視察研修（天心記念五浦美術館）	北茨城市	
13	6月12日（木）	こぶしの会 第47回高齢者グラウンドゴルフ大会	北山グラウンド	
14	8月1日（金）	青少年健全育成委員会 小学生夏休みわくわく体験（バルーンアート）	社協宍戸支部会館	
15	8月22日（金）	青少年健全育成委員会 地区懇談会「自主防災の在り方について」	社協宍戸支部会館	
16	9月27日（土）	女性部 福祉バザー	宍戸小学校体育館	
17	10月9日（木）	こぶしの会 第48回高齢者グラウンドゴルフ大会	北山グラウンド	
18	10月18日（土）	女性部 ふるさとまつり in かさま福祉バザー	友部公民館駐車場	
19	10月21日（火）	福祉推進員研修会	宇都宮市方面：とちぎ福祉プラザ	
20	10月31日（金）	女性部 高齢者向け料理講習会	笠間市社会福祉協議会本所	
21	11月7日（金）	女性部 高齢者向け料理講習会	笠間市社会福祉協議会本所	
22	11月21日（金）	こぶしの会 自然観察会	常総市方面	
23	12月5日（金）	女性部 ポッチャ大会	笠間市社会福祉協議会本所	
24	12月14日（日）	女性部 冬の陣バザー	社協宍戸支部会館駐車場	中止
25	2月上旬	青少年健全育成委員会 宍戸小「そろばん学習」サポート	宍戸小学校	



穴澤典子 羽生力 安達正男 小川福子 青木恵子
木内久雄（協力員） 高橋武志 和田博美

「宍戸支部だより」は白黒からカラーに変更し、令和2年12月10日に第1回を発行、今回で11回目、すっかり定着しました。これも皆様のご理解とご協力あつての事とスタッフ一同感謝申し上げます。これからも宜しくお願いたします。

編集後記

令和7年度 福祉バザーについて

地域の皆様のご協力により下記のとおり売上げがありましたのでご報告いたします。

宍戸小福祉バザー	246,240 円
ふるさとまつり	85,510 円
冬の陣	- 円
合計	331,750 円



バザー風景（宍戸小体育館）

おしらせ欄



祝 宍戸支部こぶしの会の羽生力さんがNTTの「電友会」片山泰祥会長から表彰されました。



「道路里親宍戸」が県知事から表彰されました。